

ヒメボタルを中心とした

関水尾神社周辺の 自然を守り・生かす学習会

〔講演会〕

県指定天然記念物の大スギ・県下最大級の大カシなどの大木でおおわれている水尾神社境内は、初夏になると、川側ではゲンジボタル・山側ではヒメボタルが飛び交い、希少種のヒメハルゼミが鳴くなど自然の宝庫であります。

この貴重な自然を守るため地域を挙げて取り組んでいますが、その活動の一環として今回、ヒメボタルを中心とした学習会を計画いたしました。

多くの方々の参加をお待ちしております。

水尾神社

※イメージ

ヒメボタル
(体長6~9ミリ)

ゲンジボタル
(体長12~20ミリ)

ヒメハルゼミ
(全長32~38ミリ)

水尾神社の大スギ
(県指定天然記念物)

日時

平成23年 **11月20日<日>**

午後1時30分より

場所

鹿ヶ壺山荘

入場無料
(申込み不要です)

講師

兵庫県立人と自然の博物館

主任研究員 **八木 剛 先生**

水尾神社の大カシの木
(独立木では県下一の太さ)

宮の下溪谷の
巨石群

水尾神社の大アサダの木
(旧粟粟郡内一番の太さ)

水尾神社の磐座
(通称:おにぎり石)

主催／安富北校区地域夢プラン実行委員会

問い合わせ先 ☎0790-66-2448(古井会長宅) ☎0790-66-3505(鹿ヶ壺山荘)